

〈期間〉7月7日(土) ▶ 8月26日(日)
10:00 ~ 19:00 (入場は 18:30 まで)

〈会場〉おのだサンパーク

〈入場券〉前売券：300円
当日券：500円

※高校生以下は無料です。



【プレイガイド】社会教育課，協働推進課，文化会館，市民館，きららガラス未来館，きらら交流館，中央図書館，厚狭図書館，山陽総合事務所，各公民館，おのだサンパーク など

審査会が開催されました

4月26日に審査会が行われ、審査員5人が、出品された全作品から、投票と話し合いを繰り返しながら、まず67作品を選び、その中から受賞作品8点を決定しました。



【審査員長】横山 尚人 (ガラス造形家・日本ガラス工芸協会監事)
【審査員】隈 研吾 (建築家・東京大学教授), 渋谷 良治 (ガラス造形家・富山ガラス造形研究所主任教授), 土屋 良雄 (サントリー美術館企画委員・日本ガラス工芸学会理事), 十二代 三輪 休雪 (陶芸家)

「現代ガラス展」のラジオ番組が始まりました

毎週木曜日、11:00 から 11:55 まで、FM サンサンきらら (89.7MHz) で、現代ガラス展のラジオ番組「きらめく現代ガラス展」を放送しています。毎回、現代ガラス展のスタッフやきららガラス未来館のスタッフなどが出演し、ガラスの魅力について語ります。

受賞者からの喜びの一言が届きました



大賞／渡辺 知恵美

富山ガラス造形研究所を卒業したばかりで、これからちゃんとガラスを続けていけるか心配でしたが、このような賞をいただけるとは思ってもやらず、大変驚きました。これからも、パート・ド・ヴェール(ガラス)の技法で、色々な作品を作り続けていけるように頑張ります。



限審査員賞／吉井 ころこ

この作品は自分にとり挑戦的なものでした。東日本大震災を経て人間の意思を軽く超越していく自然の力を痛感しました。ガラスの流動を制御することができない点が、自然と類似しているキルンキャストという技を用いて、その力を表現しました。



優秀賞／米元 優曜

これまで富山を拠点に活動してきました。山口県出身なので、今回の受賞を機に、山口県のみなさんに私の作品を見ていただけるようにしたいと思っています。



渋谷審査員賞／藤掛 幸智

この度は名誉ある賞をいただき、大変うれしく思っております。この喜びの気持ちを糧に、これからも作品の制作に励んでいきたいです。ありがとうございました。



市長賞／松下 祥子

色々な方に、自分の作品を見ていただいて評価してもらえると、次に作品を制作する時の励みになります。ありがとうございました。



土屋審査員賞／川辺 雅規

前回、大賞をいただいてから3年が経ち、作品の新たな展開を模索している中での入賞だったので、正直ほっとした気分です。これを機にさらに頑張っていこうと思います。



横山審査員賞／朝倉 祐子

40歳を過ぎてからガラスを始めたので、まだ数年の経験しか持ち合わせていません。今回の現代ガラス展も最初で最後のエントリーチャンスでした。この賞を励みに精進します。



三輪審査員賞／野田 朗子

この度は、三輪審査員賞をいただき、ありがとうございました。蓮をモチーフに、光と影を意識して制作しました。ガラスの素材感から生み出される時空間を感じていただけたらうれしいです。